



# 『すまいる通信』配信のお知らせ

毎月20日に配信します

『すまいる通信』は、あらかじめご登録いただいた方にパソコンや携帯電話などのメールを利用して、支援に役立つ情報やイベントをお知らせするサービスです。ぜひご活用ください。

(情報利用料は無料。ただし通信料は自己負担となります)



新規登録、登録内容の変更・登録の解除

下記のアドレスまたは右の二次元コードより案内に従い、空メールを送信してください。

➡ <https://mail.cous.jp/setagaya-mail/>



〈配信元・問合せ先〉

世田谷区障害福祉部障害保健福祉課 TEL 03-5432-2227 FAX 03-5432-3021

## 世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」

### 開所日時

月～土曜日(祝日及び年末年始を除く)  
午前9時～午後6時

### 利用方法

世田谷区在住の方を対象としています。  
何かお困りのことがあれば、まず、世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」にお電話ください。

**TEL 03-5727-2236(相談専用)**

〒157-0074 世田谷区大蔵2-10-18  
大蔵二丁目複合型子ども支援センター2・3階  
TEL 03-5727-2235(代表)  
FAX 03-5727-2238  
URL <https://www.ryo-iku.jp/>

### 業務受託／社会福祉法人 トポスの会

〒123-0844 足立区興野2-18-12  
TEL 03-5837-4840 FAX 03-3890-8121

### 「げんき」ホームページのご案内

「げんき」は発達障害に関する理解啓発のために、ホームページを運営しております。

下記のコンテンツを中心に、随時更新しています。

- 「げんき」・発達相談室の利用案内
- 講演会・講座・お話し会等のイベントの告知
- Gpressバックナンバーの掲載
- 発達障害関連情報の紹介 等

ぜひ、ご活用ください。

URL : <https://www.ryo-iku.jp/>



まずはお電話ください

<https://www.ryo-iku.jp/>

**03-5727-2236**

「げんき」では、発達障害に関する全般的なご相談をお受けしています。

# Gpress せたがや

第52号

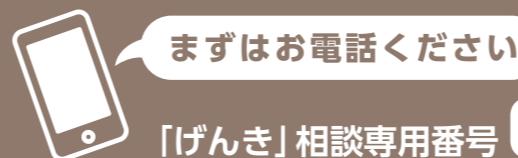
「ジープレスせたがや」  
2024年  
7月発行

## 「聞く力を育てよう

～じっくり聞いて、正しく理解しよう～



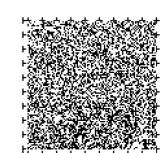
中面では、「聞く力」を伸ばす関わりを紹介します



まずはお電話ください

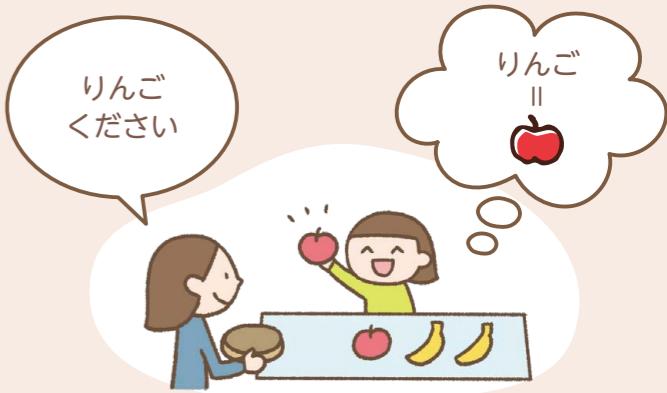
<https://www.ryo-iku.jp/>

**03-5727-2236**



## 聞く力を育てるために

①音を聞き分け、  
②語音のまとまりを単語として意識する力 を伸ばしましょう。  
音と単語が結びつくことで、聞いたことばを理解することができます。



### ①音を聞き分ける力

音の違いに気づき、何の音かわかるこ

注意力  
UP  
集中力  
UP

#### 音当てクイズ

音の大小・高低・音色の違いに注意させましょう。どの方向から聞こえたか意識すると距離感や方向感覚が育ちます。



#### リズムあそび

音に合わせて、止まったり、動いたりします。集中して聞く力が育ちます。



### 聞こえとは？

音をとらえる器官である耳からの音声情報を脳が認識することです（図1【聞こえの仕組み】参照）。聞こえにくさが気になる場合は、専門機関に相談するとよいでしょう。

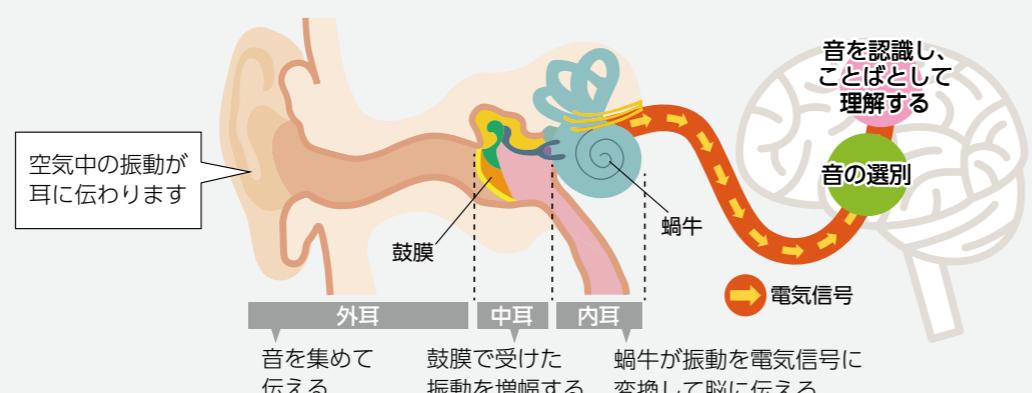


図1：聞こえの仕組み

### ②語音のまとまりを単語として意識する力

単語をつくっている  
ひとつひとつの音をつかまえること

語彙力  
UP  
想像力  
UP

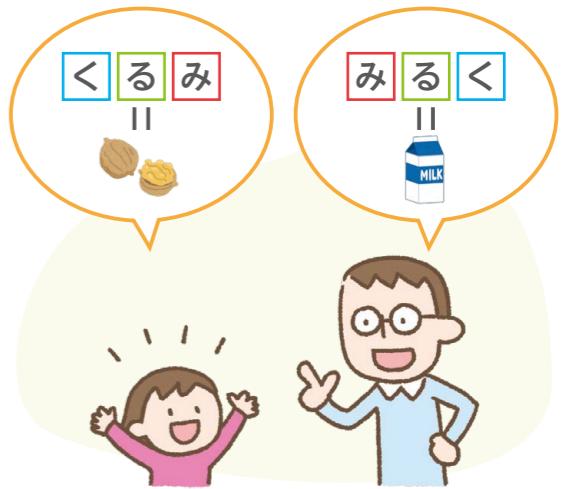
#### 手あそび

童謡やわらべうたなど、ひとつの音符にひとつの音をのせた歌は、語音のまとまりを単語として意識しやすくなり、語彙を増やします。また、ひとつひとつの音を意識し、真似することで正しく発音する力も育ちます。



#### ことば探し

「さかことば」や「〇のつくことば（例「あ」あたま、あし）」あつめをしてみましょう。文字からことばをイメージする力が育ちます。音と文字の対応関係の理解も深まります。



### 聞く力を育むために大切なこと

日常生活にはさまざまな情報があふれています。聞く力を育むためには、**聞くことに集中できる環境づくりが大切**です。静かな場所で相手が聞き取りやすいように、ゆっくり、はっきり話すことを心がけましょう。

子どもは、**音に集中して聞く体験を積むことが大切**です。クイズ・伝言ゲーム・お店屋さんごっこなどの遊びを通して、「じっくり聞いてわかった！」経験を増やしましょう。

